

チリ経済情勢報告(2026年4月)

<概要> 景気はこのところ一部に弱い動きが見られる。

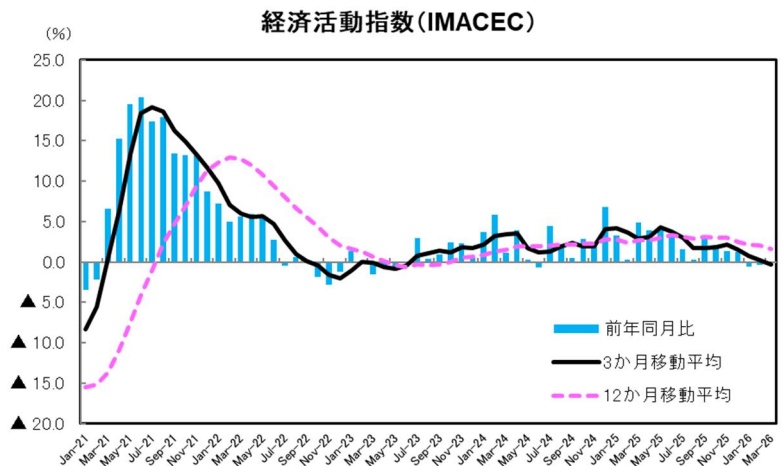
- 消費は一部に弱い動きが見られる。
- 生産は、工業、鉱業ともに減少。企業マインドは悪化している。
- 失業率は上昇している。
- 物価は上昇している。
- 貿易は黒字となっている。
- 銅価格は上昇、為替はペソ高傾向、株価は上昇で推移している。

先行きについては、財政・税制などの国内政治動向及び米国の通商政策、中東情勢の影響等を含む世界経済情勢に留意する必要がある。

1. 経済指標

(1) 経済活動指数(IMACEC) —  
前年同月比 ▲0.1% —

3月のIMACECは、前年同月比 ▲0.1% (季節調整済前月比は0.3%) となった。営業日数は1日多かった。鉱業は前年同月比 ▲6.5%、非鉱業部門は同0.9%であった。季節調整済前月比では、鉱業は▲0.8%、非鉱業部門は0.5%となった。



(2) 消費 — 一部に弱い動きが見られる —

① 3月の商業活動指数(実質、INE公表)は、前年同月比4.9%、同指数の小売業(除く車)は同3.5%となった。

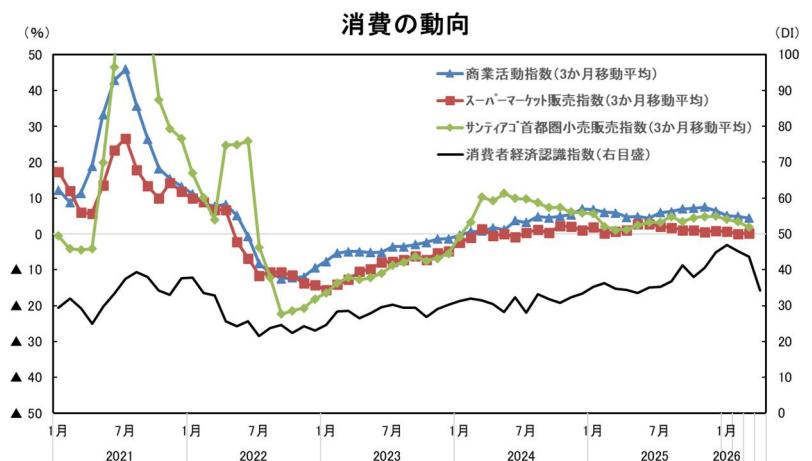
② 3月のスーパーマーケット販売指数(実質、INE公表)は、前年同月比 ▲0.9%となった。

③ 3月のサンティアゴ首都圏州小売販売指数(チリ商工会議所公表、既存店、暫定値)は、前年同月比 ▲0.9%となった。

④ 4月の消費者経済認識指数

(IPEC、GfK Adimark公表)は34.2(前月差 ▲9.4)、個人の景気認識(現状)は36.8(同 ▲6.0)と、引き続き50(中立点)を下回っている。

⑤ 4月の新車販売台数は、27,572台(前年同月比5.5%)となった。

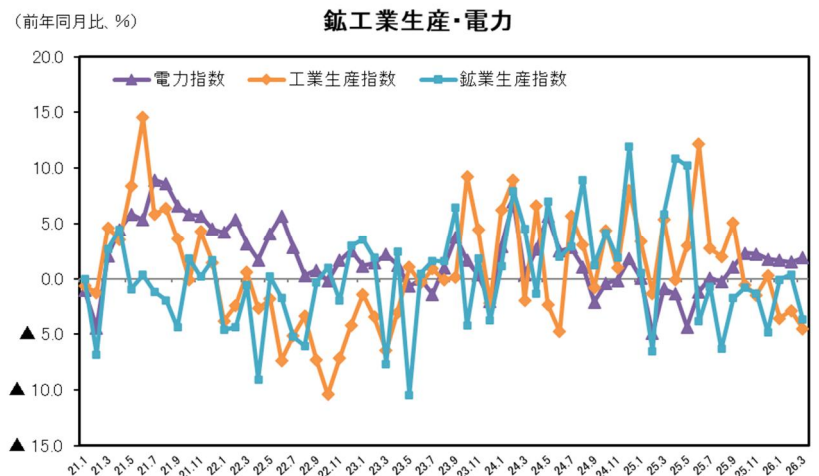


### (3) 鉱工業生産、電力ー工業、鉱業ともに減少ー

3月の工業生産指数は、前年同月比▲4.5%となった。セクター別では石油派生製品が増加（寄与度0.6%）、食料品が減少（同▲4.2%）に寄与した。

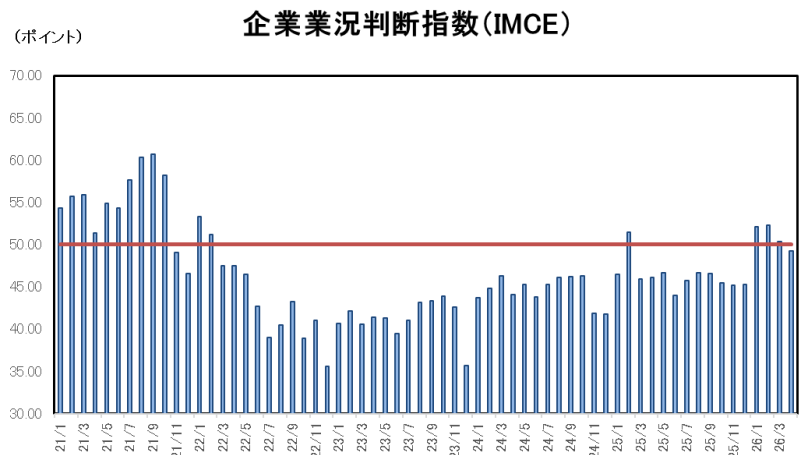
3月の鉱業生産指数は、前年同月比▲3.7%、銅生産量は同▲9.0%となった。

3月の電力指数は、前年同月比1.9%となった。



### (4) 企業の業況判断ー悪化ー

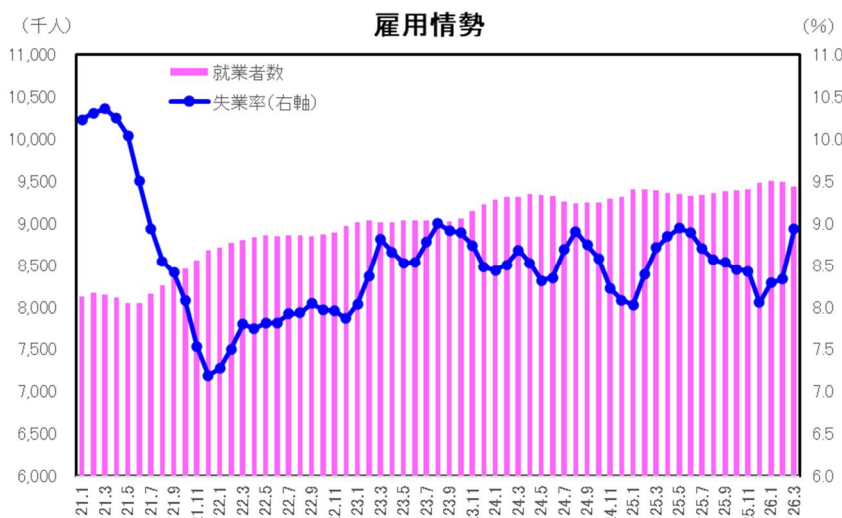
4月のIMCE（企業業況判断指数）は49.3ポイントで、前月差▲1.1ポイントとなり、4か月振りにで中立点を下回った。内訳を見ると、鉱業が60.6（同▲3.2ポイント）、商業が53.7（同0.7ポイント）、製造業が47.2（同▲0.3ポイント）、建設業が35.6（同▲3.2ポイント）となった。



### (5) 雇用ー失業率は上昇ー

1～3月期の失業率は8.9%（前年同期差0.2%）と、高い水準にある。労働力人口は7万4,792人増加（前年同期比0.7%）、就業者数は4万5,354人増加（同0.5%）し、失業者数は2万9,438人増加（同3.3%）している。就業者数を職業別にみると、社会保障サービスが前年同期比寄与度0.5%と増加に寄与し、公務が同▲0.3%と減少に寄与している。

3月の賃金（速報値）は、名目は前年同月比5.1%、実質は同2.2%となった。

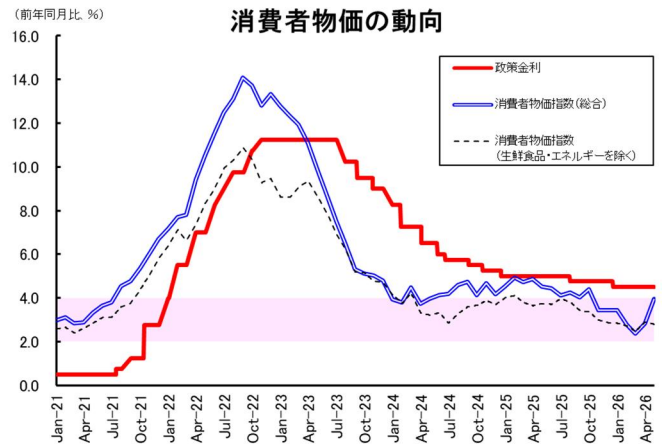


## (6) 物価－上昇している－

4月の消費者物価指数(総合)は、前月比は1.3%、前年同月比は4.0%となった。品目別に前年同月比の動きを見ると、運輸(9.5%)、教育(6.0%)等が上昇した。なお、生鮮食品・エネルギーを除く指数は、前月比0.3%、前年同月比2.8%であった。

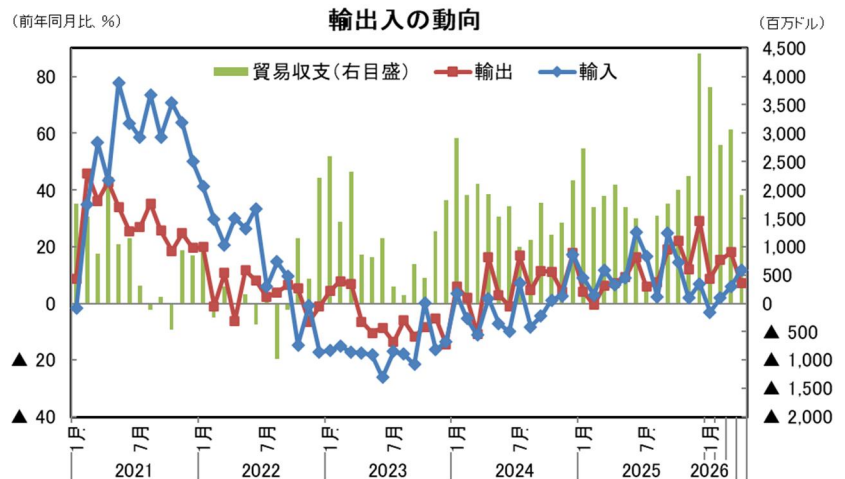
中央銀行アンケート(5月)によるインフレ期待は、1年後:3.3%(前月4.0%)、2年後:3.0%(前月3.0%)となっている。

3月の生産者物価(全産業)は、前月比2.1%、前年同月比は14.8%となった。鉱業(前年同月比25.8%)、電気・ガス・水道(同3.9%)等が上昇した。



## (7) 貿易－黒字となっている－

① 4月の輸出額(FOB)は、97.2億ドル(前年同月比7.0%)となった。内訳を見ると、鉱業品59.6億ドル(同14.6%)(輸出額全体の61.4%)、農林水産品6.7億ドル(前年同月比▲7.6%)(輸出額全体の6.9%)、製造業品30.8億ドル(前年同月比▲2.9%)(輸出額全体の31.7%)となった。鉱業品のうち、銅は46.5億ドル(前年同月比0.9%)(鉱業品輸出額全体の77.9%)となった。



② 4月の輸入額(FOB)は、78.1億ドル(前年同月比11.8%)となった。内訳(CIF)は、消費財22.0億ドル(同10.1%)、中間財44.6億ドル(同12.5%)、資本財17.0億ドル(同9.1%)となった。

③ 4月の貿易収支(FOB)は、19.1億ドルの黒字となった。

## (8) 対日・中・韓・米貿易

① 対日貿易(FOB): 4月の貿易額は、輸出額9.5億ドル(前年同月比15.6%)、輸入額1.7億ドル(同11.6%)、貿易総額では11.2億ドル(同15.0%)となった。

② 対中貿易(FOB): 4月の貿易額は、輸出額29.7億ドル(前年同月比▲2.5%)、輸入額19.3億ドル(同18.0%)、貿易総額では49.0億ドル(同4.7%)となった。

③ 対韓貿易(FOB): 4月の貿易額は、輸出額5.6億ドル(前年同月比27.1%)、輸入額1.1億ドル(同▲18.7%)、貿易総額では6.7億ドル(同16.1%)となった。

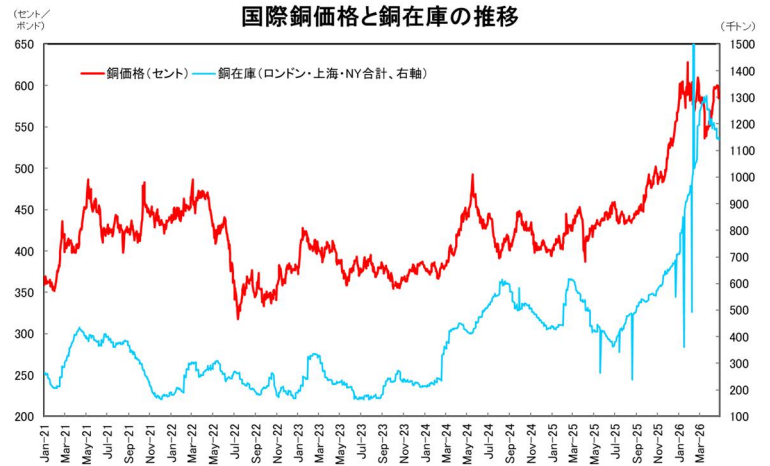
④ 対米貿易(FOB): 4月の貿易額は、輸出額16.1億ドル(前年同月比▲8.3%)、輸入額16.7億ドル(同5.4%)、貿易総額では32.8億ドル(同▲1.8%)となった。

## 2. 市場の動き

### (1) 国際銅価格－上昇－

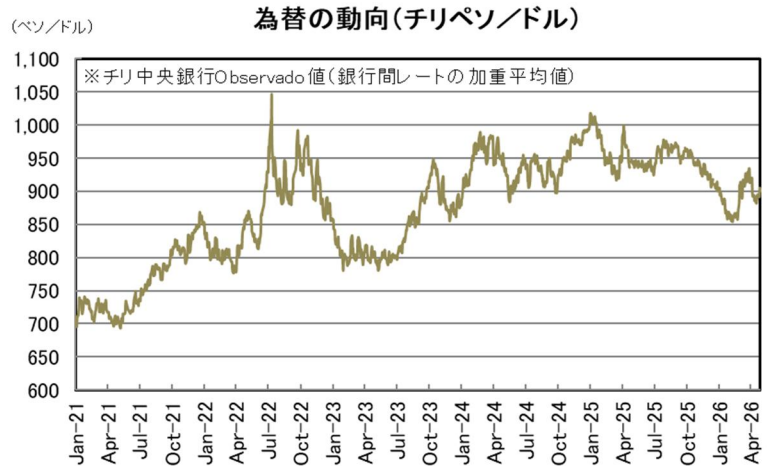
4月の国際銅価格は、1ポンド5.57ドル(1日)で始まった。月末には5.9ドル(30日)と前月末比7.0%で終了した。

4月の銅在庫は、125万4,701ト(1日)で始まり、月末には114万6,480ト(30日)と前月末より減少した。



### (2) 為替－ペソ高傾向－

4月の為替は、1ドル913ペソ(1日)で始まった。その後、ペソ高傾向で推移し、月末には900ペソ(30日)と前月末差▲27.1ペソのペソ高で終了した。



### (3) 株価－上昇－

4月のIPSA値(サンティアゴ主要株式指数)は、10,856ポイント(1日)で始まった。その後上昇し、月末には10,908ポイント(30日)と前月末比2.5%で終了した。

